

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第479号(平成25年4月25日発行)

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》 今週の報道発表はございません。

■《事務局よりお知らせ》

★リサイクルポート推進協議会 総会のご案内

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 太田国土交通大臣が横浜港南本牧埠頭を視察
2. 名古屋港港湾計画の改訂に向けパブリックコメント作業中
3. 新門司沖土砂処分場2期計画で25年度施工検討調査

=====

《事務局からのお知らせ》

★リサイクルポート推進協議会 総会のご案内

平成25年度のリサイクルポート推進協議会 総会が下記日程で開催される事となりました。  
詳細はおってお知らせ致します。  
会員皆様のご出席をお待ちしております。

開催日 平成25年 6月4日(火) 午後  
場 所 第一ホテル東京シーフォート (品川区)

【事務局】

-----

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 太田国土交通大臣が横浜港南本牧埠頭を視察

太田昭宏国土交通大臣は4月13日、横浜港南本牧埠頭を視察した。林横浜市長、高島横浜港埠頭(株)社長、藤木横浜港運協会会長等から説明を受けると共に、横浜港の国際コンテナ戦略港湾施策について意見を交換した。太田大臣は、港湾は我が国経済発展を担うものであり、今後も港湾関係者等と連携して国際競争力強化に向けた取組みを進めていくことが重要、との認識を示した。

【港湾空港タイムス】

-----

2. 名古屋港港湾計画の改訂に向けパブリックコメント作業中

名古屋港管理組合は名古屋港の次期港湾計画改訂に向け、名古屋港基本計画の基本方針並びに施策展開をとりまとめ、現在パブリックコメントを行っている。6月頃に開催する第3回名古屋港基本計画検討委員会においてパブコメも参考に施設配置計画案を提示する予定。その後第4回検討委員会、名古屋港地方港湾審議会を経て、今年11月開催予定の交通政策審議会港湾分科会に上程し、新たな港湾計画を策定する方針。

【港湾空港タイムス】

-----

3. 新門司沖土砂処分場2期計画で25年度施工検討調査

九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所は、「新門司沖土砂処分場2期計画」について、25年度施工検討調査を行う。幾つかのパターンに分けた護岸構造設計や施工法、工程、コストなどの試算を行い、今後の事業化にあたって迅速に対応出来るよう事前準備を進める。

新門司沖土砂処分場2期計画は、処分場面積約180haで約2400万立方mの浚渫土砂を受け入れる施設として、北九州空港の東側中央海域付近に整備する方向で事前の作業を進めている。ただ現地海域は軟弱地盤であるほか空港近接地であるため、高度制限下で地盤改良を実施する必要があるなどの技術的課題がある。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：細貝 隆司 五洋建設(株)

部会員：本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

徳田 英司 新日鐵住金(株)

堀江 良彰 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団(内)

担当：首藤、森谷、大矢、小高 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####